



目次

1. 安全のための注意
2. 免責事項 ------------------------------------
3. 製品構成 ------------------------------------
4. 各部名称と機能 – – – – – – – – – – – – – – – – – – –
5. 設定画面
保証書-----------------------------

1. 安全のための注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。 ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に 防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

■正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの (DC12V) を供給する電源に

この製品を接続すると製品に損傷を与えます。

■カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険があります。

■濡れたままで、または埃をかぶった状態で使用しないでください。

製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する 危険があります。

■本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせられた布を使用してください。溶剤は厳禁です。

■製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は

直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。

■分解・改造などは故障の原因となり、また保証対象外となります。

■製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶつけたりして破損しないよう注意深く扱ってください。

■万一、通常の使い方で故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。

■カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直接太陽光などの強い光が入るところでの使用は 避けてください。

2. 免責事項

■本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。

■雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、 お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および 損傷が生じた場合、弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、 または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせて いただきます。

■本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。 弊社では機器の故障、不具合、トラブルに対しての出張対応は行いません。 修理、設定、などについてはセンドバック方式にて対応させていただきます。

3. 製品構成

○本体 ○説明書(本紙) ○壁面取付用ビス ○点検用プラグ



①赤外線ユニット - - - 暗視時に赤外線を照射する LED が搭載されています。照射時は中心部が赤く 点灯します。ユニットの中に、②③のレンズ部があります。

②フォーカス調整 - - - - ピント調整を行います。 F = 遠距離側 N = 近距離側

③ズーム調整 - - - - - ズーム調整を行います。 T = 望遠側 W = 広角側 ※初期の焦点位置から、先にズーム調整を少しずらし、次にピントを合わせる 操作を繰り返します。

④ HD-SDI プラグー - - HD-S010D/HD-S040D/HD-S080D のユニットに接続します。
 VP 端子 配線は、同軸線を使用します。

⑤メニューボタン - - - ボタンの中心を押します。メニュー画面が表示されます。またメニュー画面内 では、「決定ボタン」として機能します。

⑥操作ボタンー ー ー ー ー ボタンを上下左右に傾けることで、メニュー画面を操作します。
 上下=カーソルの移動 左右=数値の変更や、選択項目の変更を行います。

⑦テスト用プラグ - - - 付属の点検用プラグを接続し、アナログテレビなどで画角を点検する際に
 接続端子
 使用します。設定が終わったら外してください。

4

5. 設定画面

5-1 画面操作

メニュー画面の設定は本体ケーブルの設定ボタン(P5参照)で操作します。
 「決定ボタン」(ボタン中央)を押すと、画面上にメニュー画面が表示されます。
 メニュー画面上の文字が黄色となっている状態がカーソル表示項目となります。
 カーソルを上迎移動させる場合は、「UP ボタン」「D ボタン」を押してください。
 設定項目や数値を変更する場合は、「L ボタン」「R ボタン」を押してください。
 項目を決定する場合は「決定ボタン」を押します。
 「↓ アイコン」のある項目は次画面があります。「決定ボタン」で次画面へ移動します。
 前画面に戻る場合は、カーソルを「戻る」へ移動させ「決定ボタン」を押します。

○設定項目は、変更した時点で反映されます。画面を見ながら操作してください。

メニュー	
○レンズ	DC
○露出	ل ه
○ホワイトバランス	L,
OWDR/BLC/ACE	ل ه
	ل ه
○デイ&ナイト	لہ
○イメージ	ل ه
○スペシャル	L,
○システム	ل ه
○初期化	L,
○終了	ON

メニュー画面の構成は以下の通りです。設定を行う画面を選択し、設定項目を変更します。

○レンズ – – – – – – レンズを選択します。
○露出 シャッター速度などについて調整します。
○ホワイトバランス映像の色味の調整を行います。
○ WDR/BLC/ACE – ー逆光補正機能を調整します。
○ DNR – – – – – – – – ノイズ除去機能を設定します。
○デイ&ナイト – – – – – 昼夜の映像切替について調整します。
○イメージ------映像の表示について調整します。
○スペシャル 特殊機能について設定します。
○システム – – – – – – カメラのシステム設定を行います。
○初期化 -------カメラの設定を初期化します。

5-2 レンズ

- レンズの種類を選択します。また、使用環境も設定できます。 本機は「DC」で使用してください。
 - 屋内 – – – 屋内使用時に選択します。
 - 屋外 - - 屋外使用時に選択します。
 - 手振れ補正 – 映像のぶれが気になる場合に選択します。カメラが固定されている建物などでの使用 時には、設定の必要はありません。また、映像によっては補正が弱く感じられる場合 もありますので、必要に応じて補助的に設定してください。

5-3 露出

映像の明るさやシャッター速度などを設定します。

「DC」で使用してください。

輝度 ----ーーー面面全体の明るさを「O(暗い)~20(明るい)」の間で調整します。

AGC - - - - - - オートゲインコントロールの設定数値を「O(低)~20(高)に設定します。

シャッターモード - - -シャッタースピードを「自動」/「マニュアル(固定)」/「FLICKER」から 選択します。

> 自動 :環境にあわせて自動的に調整します。 マニュアル:シャッタースピードを固定します。 「1/30 ~ 1/60000」の間で選択します。 FLICKER LESS:蛍光灯のフリッカ(50Hz 地域使用時)を低減します。

シャッター速度 - - -シャッターモードが「マニュアル」の状態で機能します。 シャッター速度を選択します。

SENS UP - - - - - 低照度時の感度アップ機能を、「オフ /x2 ~ x8」の間で選択します。 ※低照度時には、動体に残像が出る場合があります。

5-4 ホワイトバランス

映像の色みについて調整します。

初期値「AWB」での使用を推奨します。水銀灯や特殊な光源を使用している環境では、項目を変更 するなど設定して環境に応じた映像に設定してください。

モードーーーーー初期値での使用を推奨します。

AWB : ホワイトバランスを自動調整します。 ATW : 使用環境の照明条件が変化する場合で選択します。 マニュアル: 赤み、青み、を数値で調整します。 PUSH : 「決定ボタン」を押し続けている間の映像でホワイトバランスを LOCK 設定します。

- 彩度 -----マニュアル設定時に、色味の鮮やかさを「低 / 中 / 高」から設定します。 実際の映像をみて操作してください。
- 赤ゲイン----映像の赤みを調整します。
- 青ゲイン------映像の青みを調整します。
- PUSH AUTO - モードが「PUSH AUTO」の時に「決定ボタン」を押します。 押し続けている間に色味が変化しますので、ちょうどよい状態でボタンを離します。 ボタンを離した瞬間の状態の色味が保存されます。

5-5 WDR/BLC/ACE

逆光に対する補正を調整します。

撮影場所が逆光状態になっている場合に、各補正機能を選択します。 初期値は「OFF」になっています。WDR機能の使用を推奨します。 モード – – – – – – 逆光補正機能を選択します。

OFF--:初期値です。逆光補正を行いません。

BLC--: 逆光補正を有効にします。光源の位置にカーソル

を設定して補正を最適に行います。



WDR- -: WDR 機能を有効にします。

ACE - -明暗比の自動調整を行います。通常は WDR 機能 を使用してください。

5-6 デジタルノイズ除去

映像内のざらつき(ノイズ)を補正します。 夜間映像などのノイズを除去します。必要に応じて設定してください。 設定は、除去機能「オフ / 低 / 中 / 高」の中から選択します。

5-7 デイ&ナイト

昼 / 夜のモード切替について設定します。 初期値は「自動」になっていますので、初期値での使用を推奨します。

モード------「自動」での使用を推奨します。

自動: 照度に応じてカラー / モノクロを切り替えます。	
カラー:常にカラーモードで稼働します。夜間などは低照 度モードで	
稼働します。	
モノクロ:常にモノクロモードで稼働します。	
外部制御:使用しません。	

センサー – – – – AGC で使用してください。選択できません。

遅延時間 - - - - - 「自動」でのみ設定できます。「0 秒(オフ)~9秒(長い)」

D-->N レベル - - - 「デイモード (カラー)」から「ナイトモード (モノクロ)」に切替わるタイミングの 照度レベルを調整します。「11 (低い) ~ 20 (高い)」の間で調整します。 ※ 10 以下には設定できません。

N-->D レベル - - - 「ナイトモード(モノクロ)」から「デイモード(カラー)」に切替わるタイミングの 照度レベルを調整します。「O(低い)~10(高い)」の間で調整します。 ※11以上には設定できません。

バースト **-- - -** 設定しません。 スマート IR レベル CDS 特性 **- -**

5-8 イメージ

カメラ映像について調整します。

映像出力全体の表示に影響します。昼夜の映像の違いを考慮し、必要に応じて設定してください。 シャープネス-----映像内のエッジを強調します。実際の映像を確認して設定します。 「O(ソフト)~10(標準)~20(強調)」の間で設定します。

- 色レベル - - - - - 映像の色の強さを調整します。 「O (弱い) ~ 10(標準) ~ 20 (強調)」の間で調整します。
- ミラー - - 映像表示の左右方向を設定します。天井設置時を基準とします。 「オフ」で正位置、「オン」で左右反転します。

フリップ - - - - - 映像表示の上下方向を設定します。天井設置時を基準とします。 「オフ」で正位置、「オン」で上下反転します。 ※壁面取付など、設置位置にあわせて操作してください。

- レンズ遮光 - - 輝度のムラに対して補正します。「決定ボタン」で次画面へ移動し、補正数値を 調整します。
- ガンマ補正 - - ガンマ値の補正を行います。「0.45~0.65」の間で調整します。
- デジタルズーム - 撮影中の映像をデジタル処理で拡大します。「1.0(標準)~8.0(最大)」の 間で設定します。一度設定すると、同じ倍率のまま撮影を続けます。
- DEFOG – – 通常は使用しませんが、霧がかった状態になりやすい環境の場合に操作します。 明暗差を強くし、視界不良を軽減します。「オン」の設定では、次画面で補正 の強さを「0 ~ 100」に調整できます。

5-9 スペシャル

カメラとの通信や、プライバシーマスクについて設定します。必要に応じて設定してください。

通信 - - - - - - - ワンケーブルユニットを経由して RS-485 制御を行う場合に設定します。

初期値から、操作機器側の設定に合わせて数値を変更します。

「決定ボタン」を押し、次画面へ移動します。

カメラ ID: 1 台の制御機器で複数台のカメラを制御する場合、個々のカメラ
 を識別するために ID を設定します。「1 ~ 255」まで設定
 できます。
 ボーレート:信号の通信レートを設定します。
 「2400(初期値)/4800/9600/19200/38400/57600
 /115200」から選択できます。
 PROTOCOL: PELCO-D のみ認識します。

※初期値として設定さます。 ※初期値として設定されている 15 個のマスクを調整します。不要なマスクは非表示 に設定し、必要数のみサイズや位置を設定します。 マスキングセル:マスクは同時に 16 個表示できます。どのマスクを設定するかを 選択します。「0 ~ 15」までのナンバーが振られており、 初期値はすべて表示されています。 マスキングモード:マスクの表示を「オン / オフ」を選択します。初期値はすべて表 示されていますので 、不要なマスクは「オフ」にして非表示にし ます。
マスキングセル:マスクは同時に 16 個表示できます。どのマスクを設定するかな 選択します。「0 ~ 15」までのナンバーが振られており、 初期値はすべて表示されています。 マスキングモード:マスクの表示を「オン / オフ」を選択します。初期値はすべて表 示されていますので 、不要なマスクは「オフ」にして非表示にし ます。
マスキングモード:マスクの表示を「オン / オフ」を選択します。初期値はすべて剥 示されていますので 、不要なマスクは「オフ」にして非表示にし ます。
H- 座標 :マスクの水平位置を「O(左端)~ 60(右端)の間で設定します
V- 座標 :マスクの垂直位置を「O(上端)〜 40(下端)の間で設定します
H- サイズ :マスクの横幅を「O(非表示)〜 4O(最大)」の間で設定します ※最大でも画面横幅すべてをマスクできません。マスクを複数 使用してください。
V- サイズ :マスクの縦幅を「O(非表示)〜 4O(最大)」の間で設定します ※最大で全画面をマスクできます。
マスキング色:マスクの色を設定します。「シアン / 緑 / マゼンダ / 赤 / 青 県 / 白 / イエロー」 から選択します。

HLC – – – – – ー光源など光の強い部分を塗りつぶした状態で表示します。「ON」を選択し、 「決定ボタン」で次画面へ移動します。

レベル :塗りつぶし範囲を「O (広い) ~ 20 (狭い)」の間で調整します。 狭く設定すると、光源部分のみを塗りつぶします。 マスキング色 :塗りつぶし色を「黒 / 白 / イエロー / シアン / 緑 / マゼンダ / 赤 / 青」 から選択します。 モード : HLC が機能するタイミングを選択します。 「ALL DAY」=常時機能します。 「NIGHT ONLY」=「ナイトモード (モノクロ)」のみ機能します。

モーション – – – – カメラが映像内で動きを検知した際に、検知され警告とエリアを画面上に表示します。					
動体検知(モーション)の警告は外部に出力されません。映像にのみ表示されます。					
検知のあったエリアは枠線で表示され、警告メッセージ 「MOVING!!!」 も表示されます。					
「ON」を選択し、「決定ボタン」を押して次画面に移動します。					
感力:検知感度を設定します。「O(高)~2O(低)」の					
間で設定します。※設定中の検知状態を確認する場合、					
「MOTION OSD」を「オン」に設定してから操作して					
ください。					
マスクモード:「ON」を選択し、モーション検知エリアを表示します。					
DET H 位置:エリアの水平位置を移動します。「O (左端) ~ 60 (右端)					
の間で設定します。					
DET V- 位置:エリアの垂直位置を移動します。「O(上端)~40(下端)					
の間で設定します。					
DET H- サイズ:エリアの横幅を設定します。「O (非表示) ~ 60 (最大)」					
の間で設定します。					
DET H- サイズ:マスクの縦幅を設定します。「0 (非表示) ~ 40 (最大)」					
の間で設定します。					
マスクトーン:「MOTION OSD」を「オン」に設定した場合に、検知					
しないエリアを塗りつぶし、検知エリアのみを表示します。					
この塗りつぶしの濃さを設定します。					

「0(透明)~6(濃い=白塗りつぶし)」から設定します。

5-10 システム

カメラのシステム部分の設定を行います。 SDI 解像度 – – – – – 1080P で使用してください。

SDI フレーム----30P で使用してください。

周波数 (NT/PAL) - - NTSC で使用してください。

CVBS スケール--- 点検用のアナログ出力端子を使用した際の画像サイズを設定します。

CVBS 出力 - - - - 点検用のアナログ出力を「ON/OFF」選択します。

言語 - - - - - - メニュー表示の言語を設定します。「JPN」で使用してください。

5-11 初期化 終了

初期化では、設定したすべての設定を出荷時に戻します。 終了はメニュー画面を閉じます。

<pre>statistics addition of the second statistic addition of the s</pre>	保証書
	#これ会社もおは上本部にはころれてご知人になり本の理由に正確の特徴の報告 またでいたます。 された「上人の」がからうごのでは、「「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」
1. ACCURRENTLY AND A CONTRACT OF A CONTRACT	
A DIA A DUNA A REAL TARE ARE REPORTED AND DEPARTOR DEPART	2.1111日の時たまたは不当位の法や単語を目的とする故障的なが無言である場合
	4.2.第人員的解決書語書語》至下による物理的な理解語
	日大路、地理、調理、農業市、北大吉、福富、現代和日子はなどでの日本の天地を開始だ。 第四日二期日が今天時代になっているの
 Онитеристру - страна страна	B.自力的時に回転する神中の日である自合 時期で不安全日、神田で中間で
 • чить блана статисти сталити и служе ради статисти. • чить блана статисти сталити и служе ради статисти. • чить служе статисти и служе статисти. • чить служе	●6回時間間注目がわりか見なりの説明に開いては、初期不喜交表が一ビスの 外部になります。
 нательная на начание на начани на начание на	●1回したが開発するである時代は、ていいださ、発行がその中を発展されない。た 個者に対し、2回「不らなと」、「私はと気をいたしたす。 (回転ニンドでは発生きただせていいださます) ただし、発生の時に、単作を使ったものであるのであったの合には、 初期、「おいた」、「人間」となったが、「よった」のであったの合には、 初期、「おいた」、「、「、」、「、」、」、「、」、」、「、」、」、」、」、 また、」が、「、」、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、
	こっていることが単作となります。 の数がでは、計算法を含くりは不可合正なの目的の目は行っていかません。
 Налина соласти принански на данах соотве соотве	●時代で社会工作でありまた。 時代なり期間を「日本社社関係を最大的になったまでありたいなどを、 時代なり期間を「日本社社関係を最大的になってまするの方式でのみ、 分割を行ってくれたす。
	The state of the s
	▲ 自動通たついての注意

- ●お願の説得 例れ合 不見合理者不良、伊思想部位²⁰の別知識目。 第二者による結果市所ながたり 第1月によって、副長 同時、何時後合を知ったた前に生いた感情間失いできょうだ<u>け、</u> 当該は一部をの責任を聞いびやさす。

- オーロンド・クーンドに、日本でなくない。 ・ オーロンド・クーンド・日本では、日本の日本の日本でのではないではない。 コン・パーン・ング・フォースの予告にはく日本の日本の日本のではないではない。 コン・パーン・ング・フォースの予告にはく日本の上下することがありま。
- 参い一ドウェア・ソフトウェア(ファームウェア)、外国に関レズは対象予加はく 実施されることがあります。
- モンチウェア(ファームウェア)、第二ファイトシストはまた第三でもあり されたフィーンスクーモントに、日本には、これできなです。 ドロマービスクーモントに、日本には、これできなです。

- 2011日、1011日355-パーのジービスを発展できる第二てよれては、 ジーパーの第三とグランスを、サーバーの第二部の「「「「「」」」の「」」の「」」の「」」 ジービス」ののいう、などのでは、人のジービスは新聞から、またできないまたか。 あわたすので、それたいか、「うま」となう。
- 今本語を聞きするときは、地力部分体の単純に置ってくだとい。
- ●本語、その時計量は計算なた。その時時時間は時間であるため、 注意になるためでは行うためらでのでありです。あらての時間にできたせん。 また、これ時で開始におおからないなられていてす。あらての時間にできたせん。 また、これ時で開始におおからないなられていた。この「パラインだ」と言うてくれてい。 開始になり
- 1999年1月これに登録の後期であって、日本時代の第六年。 不住行為に登べた時間の時代上昇社では一時時代を明くなせん。
- 19日前になったここのなるようとは日本と目的行われる本語を用い が見ていたのでありまでは、こと、時日では一般的行きにいたか。
- ●は日の時間することになり目的の第二十年に大利用・日本について、 時間では本部日に分析についての第三時間に一切が見かれたしません。
- WARE BLIRADY ANTONESS. This warranty is waitd only is japan.

-			÷	п	Ħ	.so 1 年間
		NS-HD598VP				
****** \$4,771	÷.					
-	243					
	201					
2003. Priman Rictio						

HEADEN EK

〒481-0043名古屋市東区大車1丁目10-15 TEL0570-888-797 FAX:052-798-5997 ■記録付:月~金用日,9:00~12:00

13:00~18:00

#記用: 時後記時間目始に 野社 HP:http://mmun-ak.jp

경제습법 Mail : hp8nak-sec.co.jp